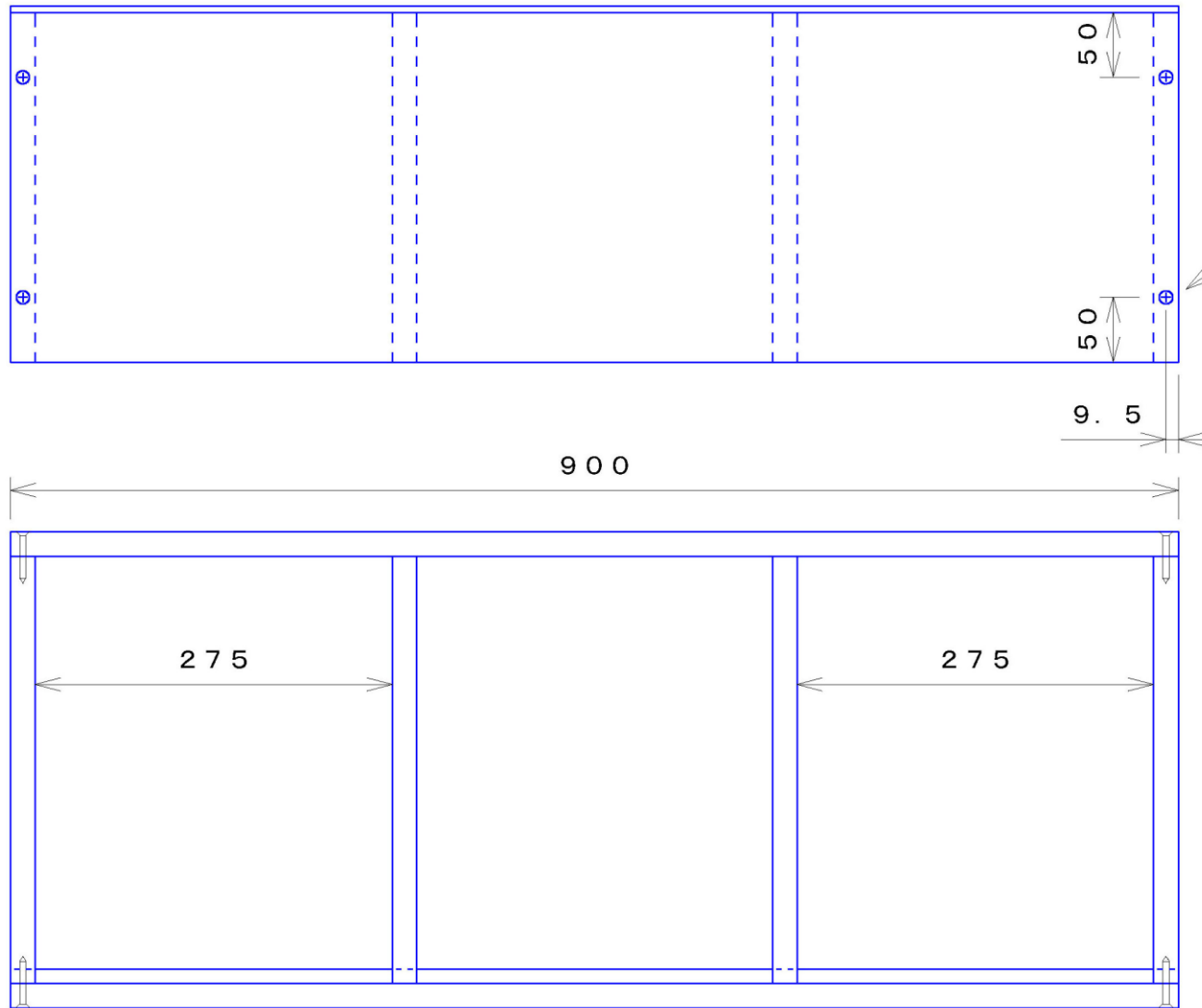


図面 1

- ・ 中心線は省略しています。
- ・ 大きな穴の場合は、小さな穴から多段階で大きくしてください。ホームセンターで開けてもらうこともできます。
- ・ ネジはステンレス製（SUSと表記されている場合も）のものを強く推奨します。
- ・ 最終形状で凸になる箇所の辺について、1mm程度の面取りが望ましいです。

(1) 本棚



単位 mm

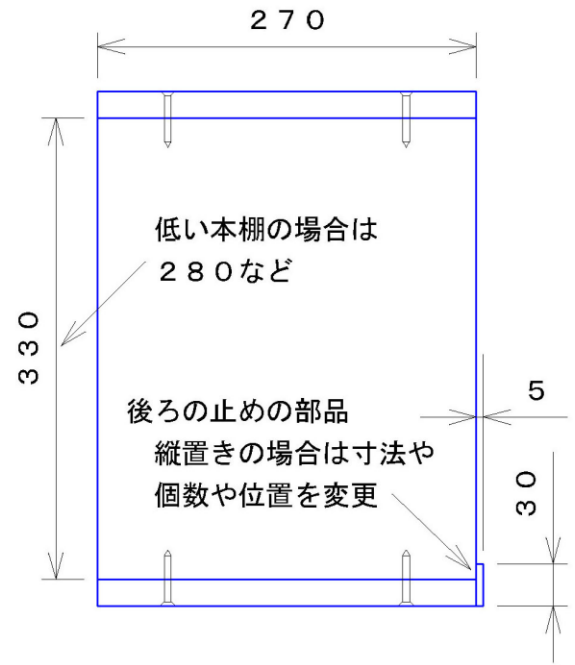
指定の無い板の厚さ 19

皿タッピングネジ (皿頭の木ネジ)

太さ5 長さ35以上 8本以上

特に縦置きの場合は中央部にも追加

下穴 直径4.5程度 深さ38以上



低い本棚の場合は
280など

後ろの止めの部品
縦置きの場合は寸法や
個数や位置を変更



(2) テレビ台

単位 mm

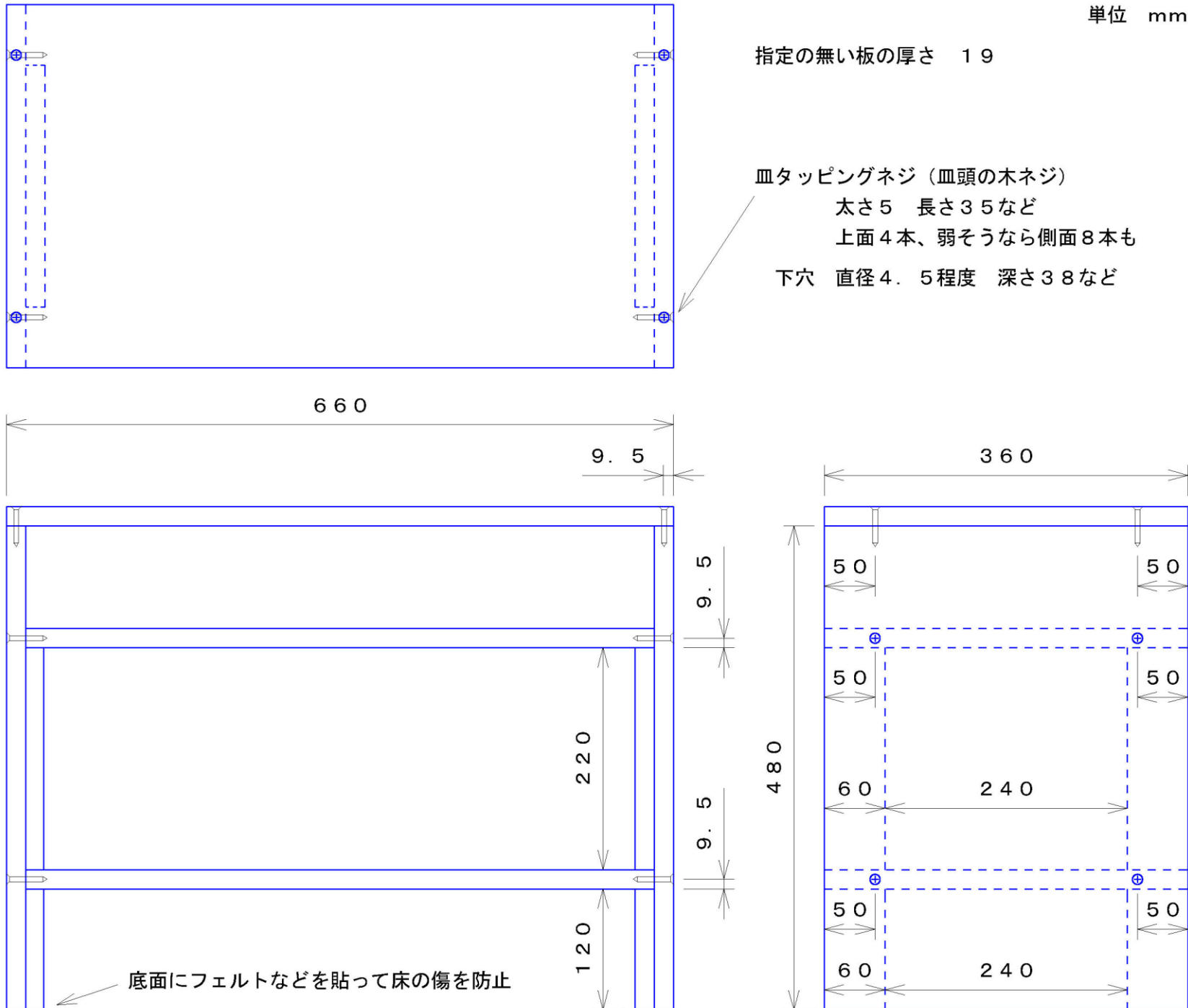
指定の無い板の厚さ 19

皿タッピングネジ (皿頭の木ネジ)

太さ5 長さ35など

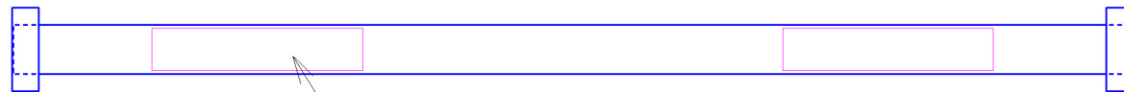
上面4本、弱そうなら側面8本も

下穴 直径4.5程度 深さ38など





(3) ぶらさがり棒



単位 mm

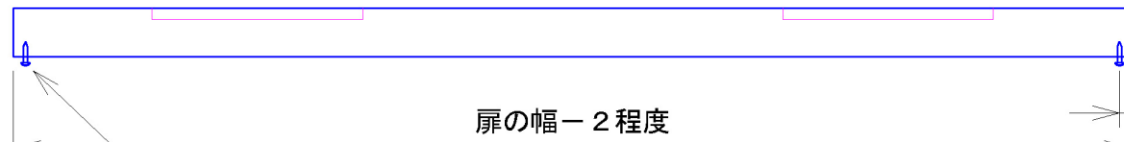
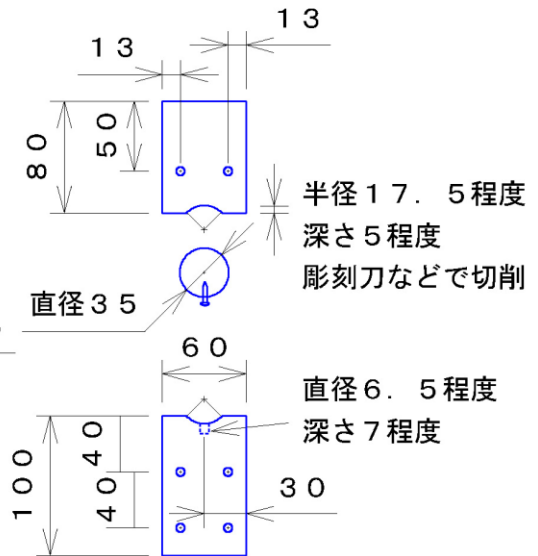
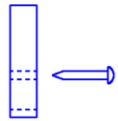
握る位置の滑り止めにフェルトなどを貼る

指定の無い板（端材を使用）の厚さ 19

トラスタッピングネジ（トラス頭の木ネジ）
太さ6 長さ40など

穴あけ（貫通）
直径6程度

扉の枠に開ける下穴
直径5.5程度 深さ23程度
壁の中の電気配線を傷つけないように注意



扉の幅-2程度

トラスタッピングネジ
太さ3 長さ20など 頭を6程度出す
下穴 直径2.5程度 深さ17程度

